

「ふくすいき ~福水企~」通信

平成28年1月号



企業団キャラクター
ピュータくん

この「ふくすいき~福水企~」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

発行：福岡地区水道企業団
福岡市南区清水四丁目3-1
TEL 092-552-1731(代)

■ 平成28年新春のご挨拶

企業長 和志武 三樹男

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

今年の^{さるどし}申年は「丙^{ひのえさる}申」にあたり、「形が明らかになってくる」という意味があるそうです。福岡地区水道企業団にとって水源開発の区切りとなる五ヶ山ダムについては、堤体コンクリートの打設が平成28年1月13日に完了し、29年度の完成に向けて進んでいきます。牛頸浄水場では、筑後川からの原水が、豪雨により高濁度化した際の浄水処理強化策として3年間の実証実験を経て、新たに高性能薬品である高塩基度PAC（水道用ポリ塩化アルミニウム）を導入してまいります。



また、筑後川の流況安定化に向けて、小石原川ダムの早期完成や筑後川水系ダム群連携事業について、引き続き関係者とともに要望活動を行い、事業を促進してまいります。

併せて、牛頸浄水場の設備更新や管路の耐震化を計画的に実施し、地域水道ビジョン及び財政収支計画（平成27年度～29年度）に基づき、用水供給事業を着実に推進するとともに、地域水道ビジョンの改定や将来の企業団のあり方について検討していくこととしています。

これからも水源地域や流域の皆様と筑後川の恵みへの感謝の気持ちを忘れることなく、安心して快適な市民生活を支える良質で安全な水道用水を安定的に供給できるよう、職員一丸となって取り組んでまいりますので、皆様の御支援、御指導をよろしくお願いいたします。

新しい年が、皆様にとりまして、より良い年になりますよう祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

●五ヶ山ダム建設工事の様子(平成27年12月末現在)



上流から下流を望む



下流から上流を望む

■ 企業団・構成団体の動き

● 筑後川水道三企業団協議会 三部会事業報告会 (12/9 (木) 佐賀東部水道企業団 大会議室)

福岡県南広域水道企業団、佐賀東部水道企業団及び福岡地区水道企業団(以下「企業団」という。)で構成する筑後川水道三企業団協議会には、水質・工務・事務の三部会が置かれており、各部会において専門分野に関する調査研究等を行っています。

三部会の活動成果を今後の業務に活かすことを目的とした事業報告会が佐賀東部水道企業団(佐賀市)で開催され、三企業団から職員約60名が参加しました。

まず、水質部会から「粉末活性炭の吸着性能に関する共同調査報告」が行われ、続いて工務部会から「第10回水道技術国際シンポジウムへの参加報告」、事務部会から「岩手中部水道企業団への先進地視察報告」が行われました。

今回は、10月開催の日本水道協会全国会議で発表された「高塩基度PACの運用効果」について、福岡県南広域水道企業団の青木綾佑あおきりょうすけ技師から報告があり、また、筑後川水道三企業団協議会顧問の恒吉徹つねよしとあきら氏による「筑後川と水源地の課題」についての講演も行われ、例年以上に充実した内容の報告会となりました。



調査研究事案の報告の様子

<総務課 行武>

● 大野城市水道事業給水開始50周年記念式典 (12/19 (土) 大野城まどかぴあ 多目的ホール) (大野城市上下水道局企業総務課より投稿いただきました)

平成27年度に実施したさまざまな記念事業の締めくくりとして、大野城市水道事業給水開始50周年記念式典を執り行いました。

式典では、水道事業の発展に貢献された漏水修理当番業者への感謝状贈呈、絵画コンクールの表彰などを行いました。また上下水道局の若手職員の発表では、水道事業50年の歩みと新たな一歩が語られました。

式典の最後を飾ったのは、大野城市立平野小学校4年生による発表です。歌や劇、ときに笑いを交えつつ水の大切さを伝える子どもたちの姿に、会場からは惜しみない拍手が送られました。

式典には、ご来賓の皆様をはじめ大勢の方にご参加頂きました。この場をお借りして、お礼を申し上げます。



井本宗司いもとむねじ大野城市長の祝辞



井本市長からの感謝状贈呈



職員発表「水道事業50年の歩みと新たな一歩」



平野小学校児童による発表

●海水淡水化センター年末安全パトロール【実施しました】 (12/10(木) 海水淡水化センター)

海水淡水化センターにおいて、職員及び運転委託業者の職員が参加し、事故の未然防止を目的とする年末安全パトロールを実施しました。

事故につながるおそれのある危険な箇所がないか、UF膜・高圧RO膜・低圧RO膜の3種類の膜ユニットをはじめ、ポンプや配管、生産水槽など地下設備を含めたプラント全体を約2時間かけて、くまなく点検しました。点検後は報告会を行い、ナットの増し締めやバルブへのタグ取り付けなど、見つかった指摘事項の改善を委託業者へ指示しました。

海水淡水化センターでは、今後も事故等が起こらぬよう安全管理を徹底し、水道用水の安定供給に努めてまいります。

<海水淡水化センター 森>



高圧ROポンプとUF膜ユニット



生産水槽と生産水ポンプ



地下管廊点検の様子

●警固断層対策工事現場の年末安全パトロール【実施しました】

(12/25(金) 県道580号線(春日南通り)送水管布設工事現場)

施設課では、毎年年末、管路整備事業などの安全対策確認のために実施している安全パトロールを12月25日に県道580号線(春日南通り)の口径1,200mmの送水管布設工事現場で実施しました。

安全パトロールは、歩行者や車両での道路利用者に対し企業団の工事についての情報をわかりやすく提供しているか、円滑な道路通行を確保するための標示看板を適切に提示管理しているか、工事箇所に車両進入を防ぐバリケード等の防護施設の設置は適切か、復旧した舗装に段差はないか、などの視点から点検を行っています。

点検した結果、舗装の段差について、是正を必要とする箇所を発見し、早急な対応を受注者に指示しました。

また、年末年始は交通量も多くなることから、より一層の安全管理徹底を受注者に確認し、安全パトロールを終了しました。

企業団が行っている管路整備事業に伴う交通規制につきましては、大変ご迷惑をおかけしておりますが、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



送水管布設中の仮舗装の
段差確認の様子

<施設課施設係長 田中>

●メンタルヘルス研修会【実施しました】 (12/3 (木)・10 (木) 企業団3階大会議室)

福岡県立精神医療センター太宰府病院（太宰府市）の作業療法士でヨガインストラクターでもある平野かほり氏を講師にお迎えし、企業団の全職員を対象としたメンタルヘルス研修会を実施しました。

研修会では、「自分でできる簡単リラクゼーション～心をゆるめるヨガ・呼吸法～」と題して、ストレスと自律神経の関係やストレスによる心と体への影響に関する講話が行われました。その後、椅子にかけたまま、深く呼吸しながら腕や脚を伸ばしたり、体をひねったりする「チェアヨガ」

を10ポーズ程度体験しました。「チェアヨガ」は自律神経を高め、安定させる運動として効果があるようで、参加した職員は心も体もリフレッシュできたようです。

ストレスへの対処法の一つとして、日常生活に取り入れることができるヨガの呼吸法や瞑想の方法を習得することができ、職員にとって大変有意義な研修になったのではないかと思います。

<総務課 行武>



「チェアヨガ」体験の様子

●交通安全講習会【実施しました】 (12/24 (木) 企業団3階大会議室)

一般社団法人日本自動車連盟（JAF）及び東京海上日動火災保険株式会社から講師をお迎えし、企業団の全職員を対象とした交通安全講習会を実施しました。

講習会では、「予防と事故時対応」について、高速道路における逆走車両や見通しが悪い交差点での車両衝突事故、車道への自転車飛び出し事故など7件の交通事故実例映像を交えた具体的な講演を受け、「危険予知」への意識を新たにしました。

<財務課 三上>



講習会受講の様子

●平成27年度企業団定期監査講評 (12/24 (木) 企業団3階会議室)

うちこしちとやす 打越基安 代表監査委員（福岡市議会議員）及び きたざきかずひろ 北崎和博 監査委員（新宮町議会議長）から、企業団の定期監査の講評が行われました。

定期監査は、昨年7月21日の企業団事業概況聴取に続き、8月3日から11月17日にかけて各課の実地調査が行われ、講評では、監査の総括として、財務に関する事務の執行、業務の運営及び工事等は適正に行われ、諸帳簿、設計書等関係書類の処理状況は概ね良好であるが、機械設備の修理について一部注意改善を要する事項が見受けられるので、今後、適正な処置を講ずるよう要請がありました。

<議会・監査等担当主査 君村>

■ 水源地等との交流事業，構成団体・水源地の主なイベント

実施レポート

●上秋月湖水源の森づくり【開催しました】 (12/5(土) 朝倉市上秋月)

朝倉市の江川ダム上流の林道沿いにある市有林にて，上秋月湖水源の森づくり実行委員会(朝倉市，朝倉森林組合，福岡市，公益財団法人福岡市水道サービス公社，企業団で組織)の主催により，枝打ち作業を実施しました。

この催しは，朝倉市と福岡市の住民が，森林保全活動や交流会など通して，水を生み出す水源林や森林を育てる水源地の大切さを理解し，さらなる連携や交流を深めることを目的として，平成20年度から開催されています。

当日は，両市の住民の皆さんをはじめ，実行委員会の関係職員など合わせて約70名が参加しました。

朝倉森林組合の方から手ノコギリの使い方や枝打ちの方法を学んだ後，参加者はうっそうとした松林のなかに入り，枝打ちを行いました。作業が進むにつれ薄暗かった林の中も徐々に明るくなってきました。

作業終了後，上秋月公民館で，地元の婦人会(十石会)の皆さんによる手作りの豚汁や鶏おにぎりをいただきながら交流会が行われました。

また，昼食後，福岡市民の皆さんは，地元観光ボランティアガイドの方と一緒に「筑前の小京都」と呼ばれる秋月で紅葉狩りを楽しめました。

<総務課 福田>



手ノコギリを用いた枝打ち作業



朝倉市，福岡市から参加した住民の皆さん



地元ガイドの案内による秋月散策



秋月黒門で紅葉狩り

■ 知ってる！？ 筑後川のはなし

このコーナーでは、筑後川について、より知識を深め、親しんでいただくために、筑後川流域の観光、イベント、特産物、史跡などの情報を掲載しています。

今回は、大分県日田市の「^{むらぐち}叢雲の松」を紹介します。

「叢雲の松」は日田市隈町の「^{やきかじんじや}八坂神社」境内にあり、樹齢300年以上と伝えられ、幹の最大直径約2m、地上から約1mの高さで東西二股に分かれて横に這っています。

東股の枝先は延長20m余、西股は延長15m余、その形状は龍のように社殿を半周して、全長35m余の見事な松です。叢雲の松という名称は、その形状から郷土史家によって命名されたとのこと。

八坂神社は、古くは亀山公園にありましたが、慶長三年（1598年）に火災にあい、宝永三年（1706年）に隈町の氏子によって現在の場所に祭られたとのこと。

この松は、その時に植えられたものと伝えられています。

日田市には、豆田町にも八坂神社があり、区別するために「隈八坂神社」と呼ばれることもあります。

日田市方面に行かれた時に、八坂神社の神々しい松を訪ねてみてはいかがでしょうか。

<総務部 山北>



二股に分かれた幹の部分



叢雲の松 枝先

- 場所 八坂神社（日田市隈2丁目8番30号）
- 交通・アクセス
 - 公共交通機関 JR久大線 日田駅より 徒歩約20分
 - 車の場合 日田ICより国道212号を市街地方面へ車で約9分（約3km）。

水 源 情 報

企業団ホームページの[水源情報]は、毎日（土日祝を除く。）最新情報に更新しています。

企業団ホームページアドレス

<http://www.f-suiki.or.jp>

アドレスをクリックすると、
[水源情報]が載っています
ので、見てね！！



団体名	気連河体系		
	江州ダム	寺のダム	気連大堰
全体	取水容量 24,800.0	8,000.0	900.0
	現在利水率 22,200.0	8,540.0	900.0
	貯水率 92.8%	93.0%	100.0%
	増減水量 314.0	75.0	0.0
福岡地区 水道企業団	取水容量 1,819.0	1,966.0	201.0
	現在利水率 1,819.0	1,966.0	201.0
	貯水率 100.0%	100.0%	100.0%
	増減水量 0.0	0.0	0.0

編 集 後 記

明けましておめでとうございます。皆様、お正月はいかがお過ごしでしたでしょうか。

例年になく暖かいお正月となりましたが、冬はやっぱりあったか～い温泉が恋しくなりますね。

温泉は、定義によると源泉温度が25℃以上あるか、それより冷たくても「水素イオン」など19種類の特定成分のうち一つでも規定値に達していれば温泉と名のれるそうです。

このように定義されると、温泉は自然からの恵みで、あたたかく、効能成分たっぷりのものというイメージとはかけ離れてしてしまいますが、「温泉」は理屈でなく心と身体で楽しむことが必要なのでしょう。

今年は、源泉掛け流しの露天風呂で、効能たっぷりの温泉に浸かり、ゆったりと流れる時間を愉しみながら湯上りに冷たいビールを一杯……。

そのような時間を持てたらいいですね。



<山ジジイ>

★ 皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、他の構成団体にお知らせしたいことや紹介したい取り組み、他の構成団体の皆さまの意見を聞きたい事項、また感想、ご意見、イベント情報などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！
よろしくお願ひします。

たくさんの情報提供を
お待ちしております！！



◆◆情報を提供していただく場合◆◆

- ・今回送付している様式1に記入
- ・掲載希望前月の末日までに、下記へメール送信してください

福岡地区水道企業団総務課 soumuka@f-suiki.or.jp

★ 平成28年度に企業団ホームページのリニューアルを予定しています。
各構成団体の皆さま、ご意見よろしくお願ひいたします。

